

科目番号	8	科目名	現代の諸問題	
英文科目名				
大学・短期大学名	滋賀		大学	
連絡先	滋賀大学学務課総務係			
	TEL :	0749-27-1017	FAX :	0749-24-5122
担当教員	佐野 洋史 (経済 学部 教授)			
実施方法	対面授業	遠隔授業	対面・遠隔併用	未定
教室名	未定	会場	彦根キャンパス	
授業期間	2024 年 10 月 1 日 (火) ~ 2025 年 1 月 21 日 (火) <毎週 火曜日> 3 時限・講時 12 : 50 ~ 14 : 20			
超過時の選考方法	書類により選考			
成績評価方法	定期試験 (筆記)			%
	レポート試験 (期末)			%
	平常点 (出席・授業態度)			%
	その他 (定期試験と平常点の総合評価)	100		%
別途負担費用	なし		あり () 円	
その他特記事項				
<講義概要・到達目標>				
【授業の目的と概要】				
人は日々の生活を送る中で、病気、高齢、貧困、育児、失業など、様々な問題に遭遇します。社会保障制度は、このような問題に対処し、我々の生活を支えています。しかし、社会構造の変化にともない、これまでの制度では充分に対応できない多くの問題が生まれています。この授業では、日本の社会保障制度の概要と様々な社会保障問題・政策について学び、社会保障に関する理解を深めていきます。				
【授業の到達目標】				
日本の社会保障制度の概要と問題・政策に関する基礎的な知識を身につけること。				
【事前学習・事後学習など授業時間外の学習】				
予習は、「参考書」欄に挙げた書籍や、その他の社会保障に関する書籍・資料・新聞記事のうち、興味のあるものに目を通してください。復習は、授業後に公開・配布する資料の内容を覚えてください。				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	10 月 1 日	オリエンテーション:日本の社会保障の概要		
2	10 月 8 日	医療:医療保険制度の概要		
3	10 月 15 日	医療:保険財政の悪化問題		
4	10 月 22 日	医療:後発医薬品の普及問題		
5	10 月 29 日	医療:社会的入院問題		
6	11 月 5 日	介護:介護保険制度の概要		
7	11 月 12 日	介護:介護難民問題		
8	11 月 19 日	介護:介護労働力不足の問題		
9	11 月 26 日	年金:年金制度の概要		
10	12 月 3 日	年金:財政悪化と世代間不公平の問題		
11	12 月 10 日	貧困:生活保護制度の概要		
12	12 月 17 日	貧困:貧困ビジネス問題		
13	1 月 7 日	保育:待機児童問題		
14	1 月 14 日	労働:非正規雇用問題		
15	1 月 21 日	社会保障と税の一体改革の概要		

<教科書・参考書>

【参考書】

ISBN 978-4-641-22215-

書名 はじめての社会保障：福祉を学ぶ人へ

著者名 棕野美智子, 田中耕太郎

出版社 有斐閣

出版年 2023.3

ISBN 978-4798033327

書名 最新社会保障の基本と仕組みがよ〜くわかる本：国民講座「みんなの社会保障」

著者名 駒村康平, 丸山桂, 齋藤香里, 永井攻治

出版社 秀和システム

出版年 2012

ISBN 978-4492444344

書名 経済学者日本の最貧困地域に挑む：あいりん改革3年8カ月の全記録

著者名 鈴木亘

出版社 東洋経済新報社

出版年 2016

ISBN 978-4532355180

書名 年金問題は解決できる!：積立方式移行による抜本改革

著者名 鈴木亘

出版社 日本経済新聞出版社

出版年 2012

ISBN 978-4062882538

書名 社会保障亡国論

著者名 鈴木亘

出版社 講談社

出版年 2014

ISBN 978-4103517115

書名 経済学者、待機児童ゼロに挑む

著者名 鈴木亘

出版社 新潮社

出版年 2018

ISBN 978-4492701249

書名 「社会的入院」の研究：高齢者医療最大の病理にいかに対処すべきか

著者名 印南一路

出版社 東洋経済新報社

出版年 2009

ISBN 978-4121024299

書名 保育園問題：待機児童、保育士不足、建設反対運動

著者名 前田正子

出版社 中央公論新社

出版年 2017

ISBN 978-4569847733

書名 社会保障と財政の危機

著者名 鈴木亘

出版社 PHP研究所

出版年 2020.11

【教材に関する補足情報】

教科書は指定しません。「参考書」欄の書籍などを基に作成した資料(パワーポイント)を用いて授業を進めます。授業で用いた資料は、授業後に公開・配布する予定です。